

# YIA 会員だより 2018年5月号

発行 ; 吉野川市国際交流協会・広報部(Tel22-2271,Fax22-2270)



第 161号 ホームページURL <http://www.tcu.or.jp/kamojima/yia/>

## 【5月～6月の活動予定】

<2018年度吉野川市国際交流協会総会と記念講演会>

日時:5月27日(日)

総会(13:00～14:00)

- ① 2017年度事業報告及び決算報告、監査報告
- ② 役員改選
- ③ 2018年度事業計画(案)及び予算(案)

講演会(14:20～15:30)「ベトナムとの交流を楽しむ」

- ① 講演「ベトナムの少数民族支援」講師:市原百合子さん  
ベトナム少数民族の学校への支援活動の概要を報告
  - ② 日本語教室の授業参観(外国人技能実習生に対する日本語指導の様子を参観)
  - ③ ベトナム人技能実習生によるスピーチ
- 場所:吉野川市文化研修センター1階

## ◆初めてのベトナム旅行

井上正史

毎年ベトナム北部を訪問しているYIAの市原さんらに随行し初めてベトナムを訪れました。4月1日夜関空を出発し、ハノイとエンバイの山奥にある学校などを訪問する6泊7日の旅でした。

2日朝、ハノイに先に到着していた市原さん夫妻、徳島大学準教授のドン(Donald Sturge)さん、ハノイ大学日本語学科の学生4人、日本人親子とホテルで合流。チャーターしたジャンボタクシーは無数のバイクや人であふれるハノイ市街を抜け山道を走ること3時間ほどでハノイ西北部のエンバイに到着。ホテルではエンバイ市職員のタンさんが出迎えてくれました。

3日目、定番のフォー(ソーメン汁)の朝食。山道を駆け上がり政府機関(市役所)で歓迎会。小学校を訪問し支援物資を渡す。お昼は校長先生ら皆さんたちからウオッカのようなお酒で歓待される。呑めば呑むほど親密感が膨れあがります。次の目的地に向かう途中は一面に大柵田が広がる高原で約40年前の日本の田舎のよう。夕方、ロッジ風の民宿に到着。



👉 エンバイ市の学校訪問にて

4日、エンバイ市内に戻りドンさんらと別れ、市原さん夫妻と私の3人は地元有識者のロウさんと民族舞踊団と連絡・調整した後、夕食しながら懇親。



👉 子ども達へお土産ボールをプレゼント

5日は長距離バスでハノイのホテルへ戻りドンさんと再会。ドンさんの奥さん(ベトナム人)が住む高級住宅街にあるご自宅に招かれ夕食をご馳走になる。

6日の午前中はインターナショナルスクール(小学校)の視察。広い敷地内にベトナムの住環境では考えられない立派な施設があり感動しました。午後は民俗資料館を見学。ベトナムの苦難の歴史を痛切に感じました。また、ハノイ市街の風景であるバイクは2030年までには乗り入れ禁止になるそうで、ちょっと淋しい気がします。最後の夕食は皆さんとのフェアウェルパーティ。思い出を詰めていよいよ日本に帰国する時間になってしまいました。

ベトナム旅行で感じたことは、日本とは全く違う独特の文化で先進国では味わえない雰囲気があり、行って初めて初めて解る異文化体験の感動は最高。今回の異文化体験を通じて理解したことを活かし、これからもそれぞれの国との交流を行っていくことが大切だと感じました。また、ベトナム滞在中は、多くの方々との出会いがあり大きな財産になりました。

👉 宿泊した民宿の前で



## ■ 日本語教室で花見三昧

萩森健治

今年の桜は3月末に一気に開花し、4月1日のお花見まで散りはしないかと心配しましたが絶好の花見日和。11時頃に鴨島江川公園に日本語教室のベトナム人実習生20人と日本語講師5人の計25人が集まり、桜吹雪の下で車座になってお寿司、焼き鳥、サンドイッチなどを食べながらお花見を楽しみました。余興では、まずベトナム女性がスマホのカラオケで恋歌やふるさとをしのぶ歌を熱唱し、それに答えて講師たちが日本の「ふるさと」を歌う。ベトナム男性も少し恥ずかしがりながら歌う。ジャンケンゲームで負けたらお酒を飲む、合間にグループで写真を撮ったり自撮りしたりして皆さん大いに盛り上がりました。



また、4月8日と15日には日本語の授業が終わってから美郷の高開にシバザクラのお花見、22日は石井町の地福寺と童学寺にフジのお花見に行き、4月の日本語教室は季節の花を愛でながら日本語を学ぶ1ヶ月でした。



ご意見・情報などをお寄せください。  
 広報部長 長井まで(TEL090-1575-8634)  
 e-メール; yoshino\_kokusai@yahoo.co.jp

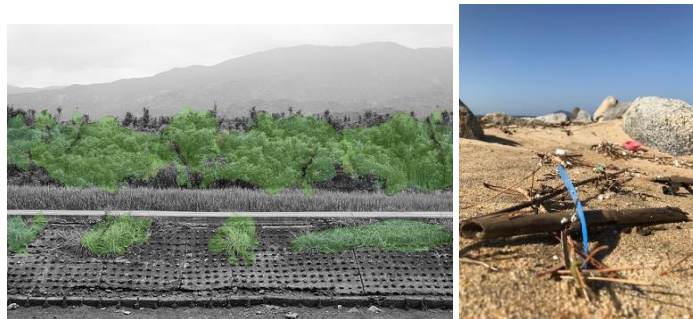
## ■ 阿波和紙会館 通訳レポート 横山美津子

日常英会話に少しプラスしたくらいのレベルの私でお手伝いができるならと続けさせていただいている阿波和紙会館での通訳。実際は毎回がチャレンジ！今回は4/10から10日間滞



在のカナダ人の大学教授。写真が専門と聞いていたが、見る写真は、中国の街の変貌の様子や日本の草が強調されたもの、海洋汚染物質のマイクロプラスチックが強調された海岸などで、芸術とはきれいなものと思っている私にはあまりきれいに見えない。

そして最後の日に私は聞いた。「あなたは社会派の写真家ですか？」彼女の答えは「Contemporary Artist」だった。すなわち現代美術家。彼女はきれいなものを追及しているのではなく世の中の矛盾や問題を芸術で訴えているのだった。私は早速「現代美術の入門」の本を買って読んでみることにした。知らないことが多すぎる。(涙)



米国カンザス大学の学生12名が5月17日から23日まで和紙会館へ研修に来ます。  
 交流を希望される方は広報まで！

### YIA定例活動

#### ◆英会話教室 ネイティブとしゃべってみましょう！

【鴨島教室】毎週木曜日19:00～21:00

場所:文化研修センター2F.

【山川教室】毎週火曜日19:00～21:00

場所:山川公民館

【川島教室】毎週水曜日19:00～21:00

場所:川島東公民館

お問合せは市役所生涯学習課

☎22-2271へ

#### ◆日本語教室

【鴨島教室】 ☎ 22-0015

<場所:鴨島 文化研修センター>

毎週日曜日 13:30～15:30(初級日本語講習)

【市場教室・石井教室】手塚 ☎ 24-1284

<場所:市場町コミュニティセンター>

毎週日曜日 10:00～12:00

<場所:高川原公民館> 毎週日曜日 13:30～15:30